



役員会

会長 西野
副会長 金田・森本
書記 伊藤正・勝田
会計 栗田
会計監査 和田
直前会長 河戸
幹事 川岸
連絡職員 小西

主題・標語

国際会長：Philip Mathai(インド)
主題：「世を照らす光となろう」
スローガン：「恵を愛もて分かち合おう」
アジア会長：Oliver Wu(台湾)
主題：「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」
スローガン：「行動が活力を呼び覚ます」
西日本区理事：成瀬晃三(名古屋)
主題：「先頭にとってワイズの光を輝かそう
クラブで、地域で、国際社会で」
スローガン：「ワイズメンの満足度向上を
真摯に取り組もう」
中西部会長：江見淑子(大阪なかのしま)
主題：「ワイズの活力を育てよう」
大阪高槻クラブ会長：西野陽一
「世界をみつめ、地域とあゆむ」

行事予定

4月 YMCAサービス ASFの月
今YMCAに必要とされているワイズの支
援とは何か。ともに考え行動しましょう。
下村明子事業主任

月日	曜日	行事
4/10	水	高槻・茨木合同例会 (19:00～ たかつき京都ホテル)
4/17	水	役員会(19:00～ 豊都ビル3F)
4/27	土	中西部評議会

メッセージ

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。 テサロニケ人への第一の手紙5章16節～18節

聖句解説

いつも喜んでいられない。絶えず祈ってばかりはいられない。すべてのことに感謝するっていうことが分からなくなる… そんな反対のことばかりしてしまう私をも神様は見捨てず、いつも共にいてくださる。神様ありがとうございます。どうぞ、一番隅の端っこで結構です。私もあなたの輪の中にいさせてください。

4月例会

高槻クラブ/茨木クラブ 合同公開例会

卓話 「手話とわたし」 桂 福団治 師

とき：4月10日(水) 19:00～21:00 ところ：たかつき京都ホテル2F 「燐の間」



プロフィール

昭和15年四日市市に生まれる
昭和35年三代目桂春団治に入門
昭和48年四代目桂福団治を襲名
昭和54年手話落語を考案
昭和56年上方お笑い大賞功労賞
平成11年文化庁芸術祭優秀賞
現在、関西演芸協会会長
上方落語協会理事

桂 福団治 師



■シャトルバス時刻表

阪急高槻市駅 17:51 | 18:21
J R 高槻駅 17:59 | 18:29
ホテル着 18:06 | 18:34

■バスのりば(バス停表示なし)

阪急高槻市駅
インテリジェント松岡ビル前
J R 高槻駅
駅から松坂屋への陸橋の中頃
西側の階段を降りた所

3月例会	在籍 21名	メネット 3名	3月 度	ニコニコ	ファンド	BF
	広義・功労 2名	コメント 0名		20,700円	40,000円	切手1236pt
	出席 16名	ピジター 0名		20,700円	40,000円	現金0pt
	メイクアップ 0名	ゲスト 1名	累計	168,499円	130,100円	1236pt
	出席率 84.2%					

4月例会は公開例会です

メンバーひとりにつき、少なくともひとりのお友だちをお連れください。賑やかな例会にしましょう。
会費 2,200円
(メン、メネット、ピジター)
2,000円 (ゲスト)

次期会長・主査研修会に参加して

次期会長 伊藤 正 尚

第32代会長予定者として、この3月9日(土)JR新大阪駅近のチサンホテル新大阪で行われた会長・主査研修会に参加してきました。

いつものように自分の仕事に精出して終了後、会場に向かい、到着したのは研修会開始1時間遅れでした。丁度京都パレスクラブの大野嘉宏さん(元日本区理事)の「ワイズメンズクラブの未来」と題しての講演中でした。いつものながら元気のある、これから何かをやろうと意欲をもたす話でした。

「会長の責務」というプログラムに移り、京都トップスクラブの新山さん(元EMC事業主任)の講演の中では、魚にたとえればマンボウのようなクラブが多いのではないかと、いうものでした。すなわち船頭が多くて中堅が少なく、新人が少しといったクラブのことか?当高槻クラブも似たように感じましたが、でも違う。わがクラブは漕ぎ手になればたとえ船頭でも漕ぎ手に徹するクラブと考える。

次に「キリスト教理解」では田上さん(熊本むさしクラブ)の初心者向けの講演を聴きました。医師でもある「たーさん」は医療の働きのなかでの、キリストの教えを、なんとなくわかるように話をして下さいました。

2日目(3月10日)「YMCA理解」「会長事務手続き」と型どおりの話の後、本日のメインは次期中西部長塚理さんをリーダーとする中西部会に所属する面々が1室に集められ、各事業主査と9クラブの会長予定者の所信を述べる場となりました。私は塚部長がYMCAリーダー出身ということで、同じ方向を向いていると考え、①YMCAリーダーとの交流を深めるチャンスを作ること ②そのためにできることは何か……から、来期の会長標語をつい口にだしてしまいました。わがクラブでは河戸次期広報主査しか知られていない。高槻クラブの皆様には、お楽しみにしておきます。

こんなところが、会長・主査研修会に参加させていただいたことへの状況報告および感想です。

〈2013/2014中西部各クラブ会長〉

大阪クラブ	石橋 ルキ
土佐堀クラブ	岩田 晋
千里クラブ	井上 巖
センテニアルクラブ	岡本 剛介
西クラブ	堺 稔夫
茨木クラブ	長田 英子
セントラルクラブ	林 恵美子
なかのしまクラブ	武井 和子

次期広報主査 河戸 宏 往

3月9日(土)・10日(日)の2日間に渡り、次年度の会長・主査研修会が行われ、次期広報主査として伊藤正尚次期会長と共に参加致しました。ちなみに研修参加は1昨年以来通算4回目となりました。

研修のスタートは前回と同様に大野元理事のお話から始まりました。大野メンのお話を聴くのも数回目。しかし何度聞いても私にはずっと入ってきていつも得心させられます。小堀理論をベースにクラブの在り方について話されますが、クラブの基本はまず「親睦」と「研鑽」。そして「奉仕」。異論もあるかもしれませんが、高槻クラブは大野メンのお話に近い形で運営されているのではないのでしょうか。足りないのは会員増強に対する意識。人さえ確保できればいいクラブとして存続していけるはず。残された時間はあとわずかです。今一度頑張ってみませんか。

その後も1日目は報告・講義の連続でしたが、「事業主査の責務」については先生が高槻クラブの森本メン。常に何かのお役目を引受けておられ、お疲れさまです。感謝。

講義終了後は恒例の懇親食事会。ここで初めて各部の次年度の広報主査の方々とは席を共にすることとなり、挨拶をさせていただきました。いろいろとご活躍の常連の方もいらっしゃるようですが、私には初対面の方ばかり。久しぶりに新鮮な出会いとなりました。

2日目は主に連携・懇談の時間で、ここで広報事業主任・主査との会合がありました。主なテーマはホームページとフェイスブックの活用となりましたが、この点に関しましては各部のレベルの差がかなりあるようでした。主任の属する京都部はかなり利用されているようですが、それに対して中西部はかなりの低レベル。フェイスブックなどまだまだ。

ホームページの運用すらほとんどできていないのが現状。高槻クラブでは森本メンのご尽力で体裁を保っていますが、これをさらに各クラブに拡げ、有効活用するのが今後の課題で、できるだけ手間をかけずに運営していく方法を模索していくのが次年度の大事な仕事となりそうです。

その後は中西部での懇談会。こちらはほとんどが知った顔。評議会のイメージを感じつつ、参加していました。

2日間に渡る研修でしたが、やはりもう一度会員増強を取り組もうという意識になったのが一番の収穫でした。

2013年3月役員会報告

日時：2013年3月20日(水・祝) 14:00~15:00

場所：豊都ビル3F

出席者：西野、大谷、勝田、栗田、河戸、長野、三浦

【報告事項】

1. 東日本大震災復興支援ワイワイまつり(2/23)
出席：メン12名、メネット4名
支援金：ボン菓子21,200円、街頭募金5,300円
合計26,500円(中西部の集計金額の報告は未着)
2. 3月例会 出席メン16名、メネット3名、ゲスト1名
3. 次期会長主査研修会(3/9・10)(別稿参照)

【協議事項】

1. 合同公開例会(4/10)について
担当：伊藤俊、伊藤正、大谷、中浜、長野、西田
司会：伊藤俊、聖句：長野、寸評：伊藤正
プログラム：通常例会通り(講師：桂福団治師)
開会挨拶：西野(高槻) 閉会挨拶：岡村(茨木)
誕生日祝：各クラブ該当者(ゲスト共)に渡す
ゲスト紹介：誘ったメンバーが同伴者を紹介する
ゲストの名札作成：書記担当
次回の担当者打合せ：4/7(講師接待の担当を決める)
2. 5月講師例会 5/8(講師、担当者に一任)
勝田、金田、川岸、西野、萩原、浜脇、山崎
3. 6月例会 6/12(引継例会)
4. YMCAリーダー感謝会の支援金⇒20,000円承認

【連絡事項】

1. 西日本区大会(6/22・23)出席予定、西野、金田、川岸、和田と伊藤正、大谷、森本のメン・メネット
2. 宝塚クラブ25周年記念例会(5/25)宝塚ホテル
出席予定：川岸、森本(メン・メネット)、和田

10コインピラミッドファンド達成状況

強力なご協力に感謝！ ファンド委員長 大谷 勝彦



2012~2013年の我がクラブのファンド事業はお陰様で目標を100%達成できる予定です。資金源は10コインピラミッドファンドの強調活動です。今年の特別ファンドの目標まで写真の達成状況表で見られる様に黒三角(▲)のところの後4人分です。特筆すべきは伊藤正尚ワイズの6ピラミッドで、今また7個目に向かって挑戦中です。本当にうれしく、感謝、感謝です。

後4ヶ月あります、引き続いて10コインピラミッドの完成をよろしく願っています。

後4ヶ月あります、引き続いて10コインピラミッドの完成をよろしく願っています。

YMCAニュース リーダー感謝会



卒Yリーダーの答辞のなかで「私は泣かずに挨拶します」が、一番、ウケていました。でも、そのリーダーが一番泣いていたようでした。涙、なみだ、ナミダ…又、涙で卒業していったリーダーは、

松本 賢人君……………けんけんリーダー
渡辺真紀子さん……………わたあめリーダー
松本 華子さん……………ココリーダー
一瀬 恵さん……………くうちゅんリーダー
奥山 未希さん……………とんりリーダー
金村 真帆さん……………NATTSUリーダー
木村 裕也君……………ゆうせいリーダー
栗本 佳奈さん……………マロリーダー
高根 文月さん……………くるむりリーダー
田中 早紀さん……………にゃんちゅうリーダー
長井 健君……………レンジリーダー
山崎 里紗さん……………めろんリーダー
三津本 修君……………MOリーダーの13名。

YMCA、OB・OG会そしてワイズは何時でもあなた方をまっています。





東日本大震災から2年が過ぎ、徐々に関心が薄れつつあるこの頃ですが、3月例会では今なお継続的に東北に出向きボランティア活動をされている、松井聡子さんをゲストスピーカーにお迎え致しました。

松井さんは公益社団法人アジア協会アジア友の会(JAFS)で働かれているとのこと。私はJAFSのことは全く知りませんでしたが、アジアの貧しい地域に「命の水」を贈るために井戸を贈ることからスタートし、いろいろと活動を掘り下げられている団体とのことでした。

お話のスタートは約20分間の津波の映像から。

この映像は被災した地元の人がビデオ撮影をしたもので、被災の推移の全容が克明に記録されていました。ここまでリアルな映像を見たのは初めてのように思います。私は子供のころ集中豪雨で床上40cmの水害の経験があります。

もちろん規模は比較するまでもありませんが、徐々に水位が上がり水が押し寄せてくる映像を見て、その時のことを思い出したりしていました。



松井さんは南三陸町で活動をされていますが、当初はまず炊き出しから始め、そしてそこからは少しでも被災者の収入の道につながるようなことをとということで、加工場や販売所を作ることをされました。被災者にとってその時々本当に必要なことは何なのかをしっかりと考え実行されていることは、ボランティアのお手本ではないでしょうか。それに対して行政や政治、たくさんの義援金を集めている所の対応などを考えると改めて憤りを感じます。そしてまたささやかながらも奉仕活動に携わっている我々も、本当に相手の望むことに対応できているのかを今一度考える必要があるかもしれませんね。

震災から2年が経ち、ボランティアもこの3月で一気に減り当初の1割を切るような状況のようですし、被災者の自殺も増えているようです。まだまだ復興の道は険しい中、今後微力ながらも我々が何かをするときには、今回のお話を踏まえて本当に役立つことを考えていけたらと思います。

4月例会プログラム

2013年4月10日(水) 19:00~21:00 たかつき京都ホテル2F 燐の間

司会：伊藤俊彦

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 開会点鐘 | 高槻クラブ会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. 会長挨拶 | 高槻クラブ会長 |
| 4. ゲスト紹介 | 司会者・同伴ホスト |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 長野 靖子 |
| 6. 晚餐・歓談 | — 同 |
| 7. ニコニコアワー | ドライバー |
| 8. 卓話「手話とわたし」 | 桂 福団治師 |
| 9. インフォメーション | 書記 他 |
| 10. 誕生日・結婚記念日お祝い | 各クラブ会長 |
| 11. YMCAの歌 | — 同 |
| 12. 閉会挨拶と点鐘 | 茨木クラブ会長 |

お誕生日おめでとう

浜脇 昭君 21日

結婚記念日おめでとう

勝田成彦・滋乃ご夫妻 15日
伊藤俊彦・直子ご夫妻 29日

☆今月の例会当番は、伊藤俊彦・伊藤正尚・大谷・中浜・長野・西田の諸君です。